

高校入試 学科試験 について



高校・国語の特徴

	時間	大問	小問	配点	専願平均	併願平均
2023年度	50分	3問	21問	100点	54.7点	66.0点
2024年度	50分	3問	20問	100点	53.8点	64.3点
2025年度	50分	3問	20問	100点	55.6点	66.2点

2025年度 出題内容

第1問	9問	論説	1 中屋敷均『わからない世界と向き合うために』 2 鳥潟幸志『AIが答えを出せない 問いの設定力』
第2問	7問	小説	黒川裕子『オレンジット・ダイアリー』
第3問	4問	古文	『宿直物語』

★長めの文章が出されることもあるので、問題文を速く読めるようにするトレーニングは必要。時間を意識した取り組みが重要。

★内容説明の記述問題も出される(2025年度は「60字以内」という条件もあった)。

★漢字・語句・慣用句等の知識問題も多く、ここはモノにしたいところ。

★滋賀公立の入試問題や、大学入学共通テストなどとの共通性もある。

高校・数学の特徴

	時間	大問	小問	配点	専願平均	併願平均
2023年度	50分	5問	19問	100点	48.8点	63.4点
2024年度	50分	5問	20問	100点	63.6点	73.3点
2025年度	50分	5問	20問	100点	68.7点	80.6点

2025年度 出題内容

第1問	5問	正負の数の計算, 平方根の計算, 因数分解, 連立方程式, 2次方程式
第2問	4問	計算の工夫, 連立方程式の文章題, 円と角, 面積比
第3問	3問	確率
第4問	4問	2乗に比例する関数と平面図形※
第5問	4問	立体図形※

※大問4・5には計算過程を説明させる問題がある。

★中学3年間で習う内容から満遍なく出題される。

★50分間, 記述式で滋賀県公立入試と傾向が類似。

★難しい計算は少ないが, 精度と速度が求められる。

高校・理科の特徴

	時間	大問	小問	配点	専願平均	併願平均
2023年度	50分	4問	45問	100点	40.5点	57.3点
2024年度	50分	4問	34問	100点	63.0点	78.0点
2025年度	50分	4問	37問	100点	69.2点	79.1点

2025年度 出題内容

第1問	10問	化学	電気分解, イオン化傾向, ダニエル電池
第2問	9問	生物	遺伝 (計算問題, 短文記述)
第3問	8問	物理	光, 音 (計算問題, 短文記述)
第4問	10問	地学	地層, 化石 (計算問題)

★単元は4分野から1題ずつ。昨年より小問が微増したが、難易度は少し下がった。近年増えてきていた計算問題も2025年度は減少した。

★記述問題は昨年度同様2問のみだった。内容も被子植物の特徴と花火の音と光の伝わり方についてで、基礎的な内容であった。

★問題の正確な読み取りが必要。パターンの丸暗記では対応できない。

高校・社会の特徴

	時間	大問	小問	配点	専願平均	併願平均
2023年度	50分	5問	38問	100点	66.3点	77.4点
2024年度	50分	5問	35問	100点	59.7点	74.0点
2025年度	50分	5問	37問	100点	64.5点	76.8点

2025年度 出題内容

第1問	11問	地理(世界・日本)	自然, 産業
第2問	6問	公民(政治)	憲法, 裁判所
第3問	8問	歴史(日本史)	古代～近世
第4問	7問	歴史(日本史)	近代～現代
第5問	5問	公民(経済)	株式会社, 市場(需要と供給)

★昨年よりも問題は増えたが, 例年ほぼ30問半ばで推移している。**論述問題**は6題出された(いずれも字数指定)。

★基本的な語句や内容を問うものが中心であり, 基礎固めが重要。気候での雨温図の読み取りや, 時事的な内容に関連した出題など多い傾向。

高校・英語の特徴

	時間	大問	小問	配点	専願平均	併願平均
2023年度	50分	8問	48問	100点	55.3点	70.9点
2024年度	50分	8問	47問	100点	51.5点	68.0点
2025年度	50分	8問	43問	100点	55.6点	71.9点

2025年度 出題内容

第1問	5問	リスニング問題（英文は1回のみの放送）
第2問	5問	リスニング問題（会話文，英文は2回放送）
第3問	9問	長文読解 <トビウオの特徴や生態，飛ぶ理由について> ※すべて記号問題
第4問	8問	長文読解 <自分のペースで生きることの大切さについて> ※すべて記号問題
第5問	8問	文法（3題の適語補充と2題の適文補充）
第6問	5問	整序英作文
第7問	3問	英作文（文脈にあったセリフを完成させる，6～12語）

英作文の対策も必要。
（基本フレーズの習得を）

★リスニングテスト
が'23年度より復活。

★問題数の半分以上を占める長文問題で得点することが必要不可欠。

★問題数・ページ数も減り，昨年度よりもやや易化した。